

人が集う甲府らしい新庁舎をつくります

甲府市新庁舎建設の実施設計がこの度完了しました。基本構想、基本計画、基本設計の経緯を踏まえて、次の3つをキーワードとしています。

- 甲府らしさ
- 環境配慮型庁舎
- おもてなし

『歩く街甲府』の拠点として

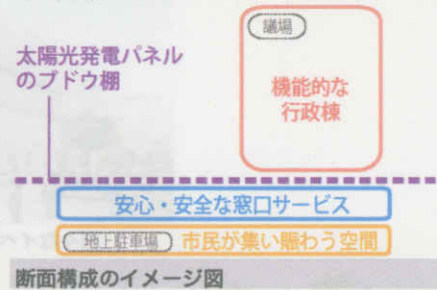
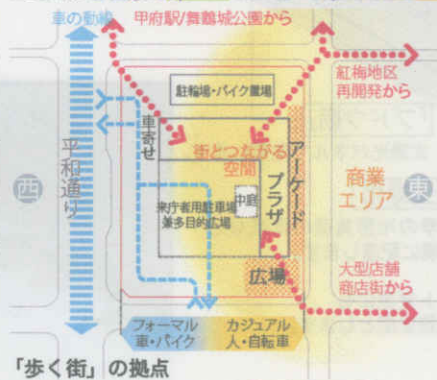
・新庁舎は JR 甲府駅、山梨県庁、舞鶴城公園や商業エリアと徒歩圏内で結ばれる甲府市における中心施設です。その中心である新庁舎に人が集い賑わいを生むこと、さらに賑わいのある新庁舎を拠点に人が楽しく『歩く街』になることが、中心市街地の活性化につながると考えます。

市民活動のシンボル『ブドウ棚』

・甲府の美しい風景のシンボル、そして地域の代表的生産品であるブドウの棚をイメージさせる太陽光発電パネルで、建物や広場を覆います。『ブドウ棚』の下の1階には、街とつながる外部空間『ブドウ棚アーケード』と『ブドウ棚市民広場』、市民に開放した内部空間『市民プラザ』を設けます。この『ブドウ棚』はクリーンエネルギーを生み出すと同時に、市民が集い賑わう場所を覆う新庁舎のシンボルです。

周辺環境に配慮した動線計画

・商業エリアにつながる敷地東側に、歩行者のための空間を設けます。平和通り側は県庁、警察署、裁判所と並ぶ行政の顔としての構えをしつらえると同時に、車社会である甲府市における自動車のアクセスのための空間とします。1階に来庁者用駐車場を設け、駐車してからそのままスムーズに庁舎に入れるようにします。

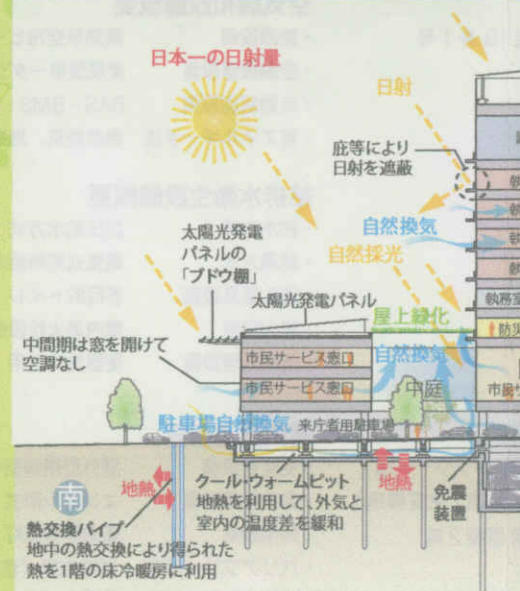


平成 25 年 5 月業務開始予定

甲府の特徴を生かし、ライフサイクルコストを低減した環境配慮型新庁舎を実現

ランニングコストを低減する甲府の自然環境を活かした設備計画

- ・日射量の多い甲府市の特性を活かし、屋上・腰壁・「ブドウ棚」に設置する太陽光パネルで発電します。発電量は市庁舎では日本最大級の300kwを目指します。
- ・積極的な屋上緑化をし、夏季の冷房負荷を低減します。
- ・自然採光・自然通風を行いやすい計画（基準階の開閉窓や中庭・吹抜・換気ポイド等）とし、快適に生活できる室内環境をつくります。
- ・甲府市の豊かな資源である地中熱を熱源として利用します。熱交換用のパイプを垂直孔の中に挿入し地中と熱交換します。熱交換により得られた冷水・温水を1階の床冷暖房に活用し、市民が快適に過ごせる室内環境をつくります。
- ・地下ピット内に外気取り入れ用の換気ダクトを通すことで、年間を通じて安定した温度の外気を取り入れます（クールウォームピット）。これにより空調設備の更なる省エネルギー化を図ります。
- ・東西面は西日・東日の遮蔽に配慮し窓を少なくする、南面は夏の強い日差しを室内に入れないために庇を設けるなど、方角ごとに異なる日射環境に呼応した外装デザインとします。また、Low-E ガラスを採用することで、冷暖房の負荷を低減します。



甲府の自然環境を活かした新庁舎のイメージ図





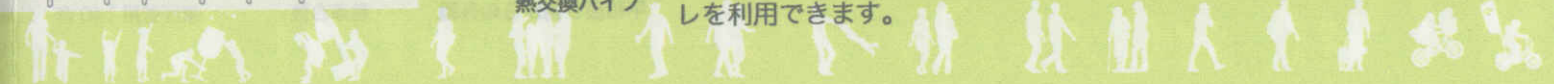
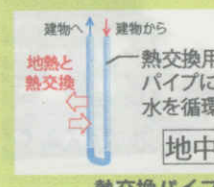
南西からの鳥瞰（模型写真）

実現します



市民の安全を確保する災害に強い庁舎

- ・建物本体に伝わる地震エネルギーを軽減する**免震構造**を採用し、地震による被害を最小限に抑え、災害時の防災拠点として速やかに始動できる安全な庁舎とします。
- ・来庁者用駐車場は災害時に**防災拠点**として機能します。屋根つきのため雨にも濡れず、救援物資の一時保管や災害掲示板の設置、帰宅困難者の一時避難やボランティアの活動拠点などとして活躍します。
- ・災害時には4階の**防災対策室**に迅速に防災対策本部を設置します。
- ・屋上には**自家発電機**を設置しており、停電時に緊急措置として重要な箇所に72時間電力を供給します。
- ・建物地下1階に**防災備蓄倉庫**を設けます。
- ・敷地北西の駐輪場付近に、**災害トイレ**用のマンホールを設けます。
- ・断水時にも飲料水を確保できるよう、緊急遮断弁を備えた**非常用貯水槽**を設置しています。また、蓄熱槽の水は緊急時には中水として利用できます。
- ・**非常用汚水貯留槽**の設置により、下水本管破断時でも1階の共用トイレを利用できます。



わかりやすく、使いやすい配置計画の新庁舎

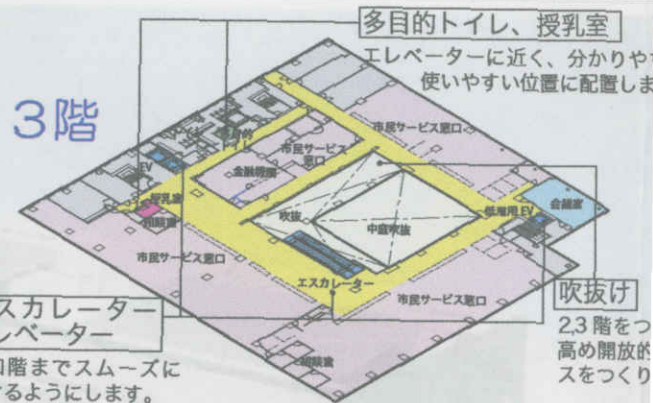
すべての人に「おもてなし」を実現します



明るく分かりやすい2階の窓口空間



多目的に使用して、街に賑わいをもたらす市民プラザ



設計の概要

敷地概要

- 所在地 山梨県甲府市丸の内一丁目1
- 用途地域 商業地域
- 防火地域 防火地域
- 敷地面積 8,729.10㎡
- 法定建蔽率 80%
- 法定容積率 600%

建築概要

- 建築面積 4,392.12㎡
- 延床面積(全体) 27,972.61㎡
- 駐車場面積 5,734.16㎡
- 容積対象床面積 8,729.10㎡
- 建蔽率 50.31%
- 容積率 256.36%
- 構造 鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート
- 階数 地上10階 地下1階
- 建築物の高さ 48.20m
- 駐車台数 来庁者用140台、公用



平和通り側からの外観



議場

議場は対面式とし、横から傍聴できる配置とします。



10階

議会傍聴席

傍聴席と議員席の高低差を小さくし、市民に開かれた傍聴席とします。

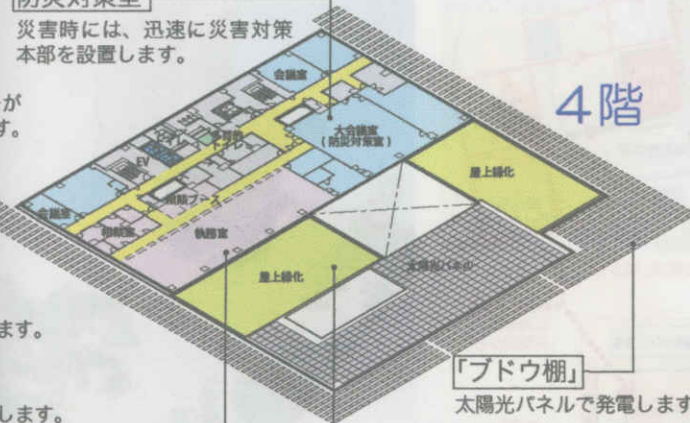
展望ロビー

議場の周囲は回廊になっており、甲府の町並みや周辺の山々の景色を楽しむことができます。

なごり視認性を高めるための待合スペースを設けます。

防災対策室

災害時には、迅速に災害対策本部を設置します。



4階

「ブドウ棚」

太陽光パネルで発電します。

屋上緑化

夏季の冷房負荷の低減など環境に配慮します。

執務室

オープンでレイアウト変更にも柔軟に対応できる執務空間とします。

プラザ、市民活動室
ボランティアなどの多様な活動に使われます。



議場の内観イメージ



様々なイベントで活躍するブドウ棚の下の市民広場（敷地南東から）

市民広場

ファンフォーレ甲府の応援や信玄祭りと様々なイベントに活躍します。

空調設備概要

- ・熱源設備 高効率空冷ヒートポンプチラー、地中熱ヒートポンプチラー、冷水・温水切替蓄熱槽、冷水・温水2管式変流量 (VAV) 方式
- ・空調機器設備 変風量単一ダクト方式 (VAV)、空冷マルチヒートポンプ空調機、全熱交換器、床冷暖房システム (地中熱利用)
- ・自動制御設備 BAS・BMS・BEMS
- ・省エネルギー手法 自然換気、地中熱利用、クール・ウォームビット

給排水衛生設備概要

- ・給水方式 加圧給水方式
- ・給湯方式 電気式局所給湯方式、エコキュート
- ・衛生器具設備 多目的トイレ、節水型便器
- ・消火設備 屋内消火栓設備、泡消火設備、連結散水設備、連結送水管設備、移動式粉末消火設備
- ・雨水処理設備 便器洗浄利用

電気設備概要

- ・受変電設備 屋外型閉鎖型キュービクル
- ・自家発電設備 エンジン形式：ディーゼル 発電容量：750KVA 燃料：A重油 (72時間対応)
- ・照明設備 高効率蛍光灯・LED照明器具 トイレ等 (人感センサー)、執務室等 (照度センサー)
- ・バリアフリー設備 誘導支援 (音声・文字・光誘導) 補聴援助システム (磁気ループコイル式)
- ・その他設備 監視カメラ、駐車場管制、自動火災報知設備、避雷設備、情報表示設備、太陽光発電設備

8番1号

コンクリート造

ト造 (免震構造)

塔屋2階

用70台

